

**製品名: JunD ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe83852**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.55mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000, ICC 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 35 kDa ; Observed MW: 38,42 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	JunD
別名	Activator protein 1; AP 1; Jun D; jun D proto oncogene; Jund; JunD FL isoform; Transcription factor jun D;;JunD
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P17535
免疫原	ヒト JunD 由来の合成ペプチド

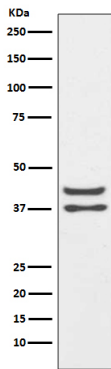
**背景**

AP-1 部位に結合する転写因子。FOS ファミリータンパク質とヘテロ二量体を形成し、AP-1 転写因子複合体を形成することで、AP-1 コンセンサス配列 3'-TGA[GC]TCA-5'への DNA 結合活性を高め、転写活性を増強する。

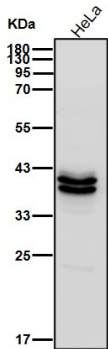
## 研究分野

-

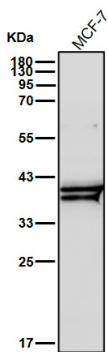
## 画像データ



HeLa 細胞溶解物中の JunD 発現のウェスタン ブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。